

専門教育科目

講義科目

授業科目名	幕末に学ぶリーダーシップ		科目コード	配当年次	単位
担当教員	岩井 善弘		EH29	3・4	2
科目の概要					
<p>現代社会では、秒進分歩のスピードで、構造的な変化が進んでいる。同様の時代が幕末であり、坂本龍馬や西郷隆盛などが我が国を変革し、近代に向け脱皮させた。変革の時代の今こそ、幕末リーダー達の考え方や行動には、学ぶことが多い。</p> <p>本科目では、幕末・維新の時代背景の知見を深め、動乱を変革の時代に位置付け、変革適応に導いた先人達の経験や知恵を変革期のリーダーシップの視点から学習する。</p>					
科目の到達目標					
<p>①リーダーシップの関連用語を理解し、テキストで紹介する指導者のリーダーシップの特徴やその背景となる生い立ち、形成過程などを理解できる。</p> <p>②テキストの読み込みに合わせて、自分の体験（自己効力感や人間観・組織観等の価値観を得た体験）を振り返り、自己のリーダーシップ観を構築できる。</p>					
テキスト	<p>『幕末リーダーに学ぶリーダーシップ』金井 壽宏(監), 産業能率大学, 2009年 『幕末リーダーワークブック』産業能率大学総合研究所 セルフラーニングシステム開発部, 産業能率大学, 2009年</p>				
テキストの読み方					
<p>①各章に出てくるリーダーシップに関する用語の意味を正しく理解し、説明できるようにする。</p> <p>②各章に出てくる人物のリーダーシップ発揮の違いを分析・理解すると同時に、なぜその違いが生じているのか、彼らのリーダーシップ形成過程の違いを把握する。</p> <p>③また、リーダーシップ発揮上の落とし穴にどのような事項があるのかを理解し、そうならないために何をしていけば良いのかを把握する。</p> <p>④テキスト登場人物に共通するリーダーシップ形成過程を読み解き、自分自身の経験を振り返ることで自己のリーダーシップ観を形成する。</p>					
単位修得の方法					
<p>レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。</p>					